

令和7年度英陸軍との実動訓練 (ヴィジラント・アイルズ25)について

令和7年10月
防衛省

令和7年度英陸軍との実動訓練 (ヴィジラント・アイルズ25)について

【訓練の目的】

英陸軍との実動訓練を実施し、対着上陸作戦に係る作戦遂行能力・戦術技量の向上を図るとともに、陸自と英陸軍等との相互理解・信頼関係の促進に資する。日英の共同訓練を通じて自由で開かれたインド太平洋の実現に寄与する。

【本訓練の意義】

- 英陸軍が優れた戦術技量を保持する空中機動作戦を含む対着上陸作戦に係る共同訓練を実施することで、陸上自衛隊の戦術技量や作戦遂行能力を向上
- 本共同訓練を通じて日英の防衛協力を強化し、自由で開かれたインド太平洋地域の実現に寄与

【訓練の沿革】

回 数	年度	参加部隊等		場 所
		陸 自	英陸軍	
第1回	H30	富士学校、偵察教導隊	名誉砲兵隊	富士学校、北富士、王城寺原
第2回	R1	富士学校	名誉砲兵隊	スコットランド
-	R2	新型コロナウイルスの影響により中止		
-	R3			
第3回	R4	陸上総隊(第1空挺団)	第1王立騎馬砲兵連隊	相馬原、白河布引山、三沢対地射爆撃場
第4回	R5	陸上総隊(第1空挺団)	第1王立グルカライフル大隊 第16空中強襲旅団戦闘団	相馬原、関山、王城寺原 三沢対地射爆撃場
第5回	R6	東部方面隊(第12旅団)	第16空中強襲旅団戦闘団	日出生台演習場

【演習の期間及び使用場所】

- 演習期間：令和7年11月5日(水)～11月20日(木)
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- 場所：陸上自衛隊北海道大演習場(北海道)
※航空機の拠点として、北海道大演習場のほか、丘珠駐屯地及び千歳基地を使用予定

北海道大演習場の使用について

北海道

北海道大演習場において、機能別訓練として、日英共同による**指揮所訓練、潜入・偵察・情報・火力訓練、衛生訓練及び共同空挺降下訓練**を、総合訓練として、日英共同空挺降下訓練を含む対着上陸作戦に係る一連の行動を演練する計画です。なお、英陸軍及び陸上自衛隊については、南恵庭駐屯地を宿泊基盤とします。また、丘珠駐屯地及び航空自衛隊千歳基地を航空基盤として使用します。

【期 間】 令和7年11月5日(水)～11月20日(木)※
※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定

【参加部隊等】

区 分	部 隊	人 員	主要装備
陸 自	北部方面隊（第5旅団司令部、第4普通科連隊等）、陸上総隊（第1空挺団、水陸機動団、第1ヘリコプター団）	約730名	CH-47×3、UH-1×2、AH-1×2、水陸両用装甲車×5、16式機動戦闘車、中距離多目的誘導弾、120mm迫撃砲、81mm迫撃砲、99式自走155mm榴弾砲、UAV等
空 自	航空支援集団	約15名	C-130×1、C-2×1
英陸軍	第16空中強襲旅団戦闘団	約80名	小火器、UAV等

訓練要図



※空自の航空機は空挺降下訓練を支援

訓練イメージ



指揮所訓練



潜入・偵察・情報・火力訓練



兵站・衛生訓練



空挺降下訓練



ヘリボン訓練